

第19回
日本鍼灸史学会学術大会
プログラム

特別講演

「精気 - 中国古代の食と人体 - 」

東海大学文学部特任教授 渡部 武

一般演題 36題

大会日程: 2011年11月19日(土)・20日(日)

大会会場: 京都市勧業館みやこめッセ 大会議室

京都市左京区岡崎成勝寺町9-1

TEL: 075-762-2630

主催: 日本鍼灸史学会

<http://jsamh.org>

後援: 日本鍼灸研究会

講演日程

第1日 11月19日(土)

受付開始(9:30)

開会式(10:00 ~ 10:10)

(午前の部)

一般講演1 脈診(10:10 ~ 10:50)

座長:吉岡広記

1. 『脈経』の版本について 仿宋何大任本と元刊本との比較
2. 『脈経』巻四・診三部脈虚実決死生第八の構成について
3. 長短の脈状と脈證 第2報

京都 中川俊之
京都 鋤柄誉啓
大阪 水溜亮一

一般講演2 中国の鍼灸(10:55 ~ 11:35)

座長:宮川隆弘

4. 上部督脈と百会穴の主治症の比較
5. 黄斑変性症の一症例(天柱穴主治症の考察)
6. 陳言の人迎気口診による高血圧の病態解析

愛媛 山見 宝
愛媛 寺阪嘉峰
京都 足立美穂

一般講演3 医経、日本儒医と清代考證学者(11:40 ~ 12:20)

座長:中川俊之

7. 聖人の時代 第8報
8. 伊藤鳳山『難経文字攷』に関する小考察
9. 俞樾の医学に関する著述について

岡山 恒枝信三
茨城 荒木ひろし
岐阜 宮川隆弘

一般講演4 医経(12:25 ~ 12:50)

座長:田中利江子

10. 顧從徳本『素問』と早稲田大学所蔵本『素問』の比較
11. 早稲田大学所蔵本『素問』と安政版『素問』の比較

神奈川 吉岡広記 岩手 中塚良則
岩手 中塚良則 神奈川 吉岡広記

(午後の部)

特別講演(13:50 ~ 15:50)

座長:寺川華奈

12. 精気 - 中国古代の食と人体 -

神奈川 渡部 武

一般講演5 中国の鍼灸、朝鮮の鍼灸(16:00 ~ 17:00)

座長:山見 宝

13. 『普濟方』の鍼灸 第2報
14. 『医林集要』の鍼灸
15. 『鍼灸聚英』の鍼灸について 第2報
16. 『医学綱目』の鍼灸
17. 『東医宝鑑』内景篇の鍼灸

兵庫 橋本典子
京都 木場由衣登
兵庫 岩田源太郎
滋賀 鶴田泰平
神奈川 川添 隆

懇親会(17:20 ~ 19:20)

第2日 11月20日(日)

(午前の部)

一般講演6 婦人、小児の病證・脈診・鍼灸(10:00 ~ 10:50)

座長:木場由衣登

- 18. 隋唐以前の婦人科病證名について 第2報
- 19. 『婦人大全良方』の鍼灸と脈法
- 20. 隋唐医書における小児病證について
- 21. 宋代の小児灸法 第2報

大阪 若林絢子
京都 田中利江子
大阪 竹崎めぐみ
京都 川端かおり

一般講演7 医経 (10:55 ~ 11:35)

座長:竹内 尚

- 22. 顧從徳本『素問』と金刻本『素問』の比較 第3報
- 23. 顧從徳本『素問』と古林書堂本『素問』の比較
- 24. 顧從徳本『素問』と古鈔本『素問』の比較

秋田 堀江 奨
東京 山田恵美 渡部栄輝
東京 渡部栄輝 山田恵美

一般講演8 医経 (11:40 ~ 12:20)

座長:橋本典子

- 25. 二十四巻本の『靈枢』について 明刊無名氏本と周曰校本の比較
- 26. 二十四巻本の『靈枢』について 明刊無名氏本と寛文三年本の比較
- 27. 『靈枢識』における用語解析の典拠について

東京 石井謙蔵
東京 清水 健
兵庫 齊藤珠恵

(午後の部)

一般講演9 中国の鍼灸 (13:20 ~ 14:10)

座長:岩田源太郎

- 28. 医統本『甲乙経』内閣文庫本と人民衛生出版社本の比較
- 29. 四庫全書本『甲乙経』の版本的価値 第2報
- 30. 医統本『甲乙経』と槐廬叢書本『甲乙経』の比較
- 31. 『鍼灸資生経』について 元版と明・正統本の比較

神奈川 上田善信
大阪 村田雅英
大阪 若林研二
神奈川 竹内 尚

一般講演10 日本の鍼灸(14:15 ~ 14:55)

座長:荒木ひろし

- 32. 『鍼灸拔萃』と『鍼灸拔萃大成』について
- 33. 名古屋玄医の灸法
- 34. 小原峯山の俞穴学

兵庫 橋本史代
京都 木場宜子
大阪 山崎陽子

一般講演11 中国の鍼灸 (15:00 ~ 15:40)

座長:鶴田泰平

- 35. 東垣鍼法について
- 36. 肺経俞穴の主治について 『明堂』と『銅人』の比較
- 37. 経穴の位置における「前後」と「上下」について

大阪 三浦 喬
兵庫 小林香朋里
愛媛 寺川華奈

閉会式(15:40 ~ 15:50)

日本鍼灸史学会第20回学術大会 開催予告

日時:2012年11月17日(土)~18日(日) 会場:京都市勧業館みやこめっせ 大会議室(予定)

内容:特別講演のほか、医経、日中の鍼灸及び医学、病證、脈診等に関する一般講演を予定

大会参加申込について

大会及び懇親会参加の申込につき、下記の通りご案内いたします。

大会参加費 10000円

申込方法 大会参加費は会場受付にて直接お納めください。

学会参加のお問い合わせは、下記の事務局宛にお願いします。

* 大会参加者には、後日、「日本鍼灸史学会論文集」第8輯を進呈いたします。

懇親会参加費 4000円

申込方法 E-mail又は葉書、ファックスにて下記事務局までお申し込みください。

申込先 〒790-0005 愛媛県松山市花園町4-12 和光ビル1階 花園鍼灸院内

日本鍼灸史学会事務局 TEL089-913-9927 FAX089-907-4595 E-mail jim@jsamh.org

「日本鍼灸史学会論文集」第2～7輯 刊行予告

「日本鍼灸史学会論文集」第2輯（13回大会参加者には進呈。予価4000円）、第3輯（14回大会参加者には進呈。予価4000円）、第4輯（15回大会参加者には進呈。予価4000円）、第5輯（16回大会参加者には進呈。予価4000円）、第6輯（17回大会参加者には進呈。予価4000円）、第7輯（18回大会参加者には進呈。予価4000円）を逐次刊行いたします。

既刊論文集：「日本鍼灸史学会論文集」第1輯（4000円）、「鍼灸考97論文集」（3000円）
御希望の方は、取扱書店、または日本鍼灸史学会事務局宛にお申し込みください。

会場のご案内

交通機関

阪急・河原町より

市バス5,32,46系統 京都会館・美術館前下車

市バス31,201,203系統 東山二条下車

JR京都駅より

市バス5系統 京都会館・美術館前下車

市バス206系統 東山二条下車

京阪・三条駅より

市バス5系統 京都会館・美術館前下車

京都市営地下鉄・東西線東山駅より徒歩10分

